

パネル式ユニットシステムつり足場工法

トビスライド TOBISLIDE

NETIS登録番号：KK-210061-A

株式会社三共

〒530-0047 大阪市北区西天満4-4-13 三共ビル梅新

TEL 06-6311-1268 FAX 06-6311-1210

URL <https://www.sankyo-sea.jp/>

mail marketing@sankyo-sss.co.jp



新設計のパネル式を採用しているので、
広くて使いやすい新しいシステムつり足場



上下に連結するというまったく新しい発想から
生まれた6m施工対応の新型朝顔（防護柵）

概要

「TOBISLIDE（トビスライド）」は、つり足場工事に用いるパネル式ユニットシステムつり足場である。

国内には約73万もの橋梁が存在し、建設後50年を経過する老橋が2033年には63%に達する中で、社会資本の老朽化対策が急務となっている。持続可能な社会の実現に向けた橋梁の長寿命化を進める上で、その50%以上を占めると言われている橋長15m以下の老橋を計画的に維持管理・更新をしていくことが求められている。

「TOBISLIDE（トビスライド）」は、施工者にも利用者にも安全で使いやすい、朝顔（防護柵）一体式のユニットシステムである。

特長

1. 本製品はベースフレームにパネル式の作業床を固定し、再利用（リユース）のできる朝顔（防護柵）と有機的に連結させるパネル式のシステムつり足場である。
2. 専用に設計・開発されたシステムつり足場であるため、設置および解体が容易で安全性と高い施工性、作業性を有している。
3. 作業床および朝顔はシステム化されているため、従来工法に比べて約30%の工期短縮が可能となる。在来工法比：1000㎡の場合の工期17日が12日となり5日間の短縮（在来工法はパイプつり足場を指す）。
4. 経済性・品質・施工性・周辺環境の向上と設置および撤去工程の短縮が期待できる。
5. 専用製品を用いることで作業床と朝顔（防護柵）の間の隙間を養生する足場板（幅木機能）の番線止めが不要となり、番線の飛散や回収が不要で廃棄コストも軽減される。

用途

1. 道路橋・鉄道橋・水道橋・横断歩道橋、耐震補強工事、重防食塗装工事
2. 倉庫、工場、体育館等の天井・屋根工事、各種改修工事

製品購入の問い合わせ先

仙台営業所	TEL.022-358-5210
埼玉営業所	TEL.048-642-8088
大阪営業所	TEL.06-6311-1288
福岡営業所	TEL.092-812-0400